



行政部門別常任委員会の活動状況

県内調査の活動状況をご紹介します。

総務地域連携交通 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月17日、25日

大台町では、実際の移住者の方と意見交換を行いながら、移住・定住促進の取り組みについて調査し、尾鷲市にある農園では、農園を拠点とした賑わいのある地域づくりの取り組みについて調査しました。

また、四日市市に本社がある三岐鉄道株式会社を訪れ、地域鉄道や路線バスが抱える課題や現状について説明を受けた後、地域公共交通の維持・確保に向けた意見交換を行いました。木曾岬町では木曾岬干拓地を訪れ、木曾岬町議会より説明を受けながら、未利用地の現状について調査しました。さらに、サッカーチームのホームスタジアムであるL A・P I T A東員スタジアムを訪れ、総合型地域スポーツクラブの取り組みなどについて調査しました。



農園を拠点とした地域づくりについて調査

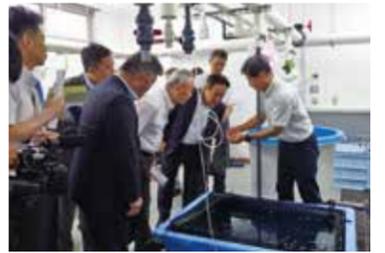
政策企画雇用経済観光 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月19日、25日

鳥羽市の三重大学水産実験所では、地域と連携した研究活動の状況や、ブルーカーボンの活用に向けた大型藻類の養殖技術の確立やその活用のための実証的な研究の状況について調査し、津市の食品製造企業では、事業展開の状況や、企業における女性活躍推進をはじめとした、多様な力を生かすための働きやすい環境づくり、働き方改革の取り組みなどについて調査しました。

また、四日市市のシンクタンクでは、地域経済の維持・発展に向けた事業承継の支援・次世代経営者の育成や県内の市町と連携したガストロノミーツーリズム、地方創生に関する取り組みについて調査し、伊勢市では、観光地における危機管理や混雑への対策、次期式年遷宮に向けた取り組みも含めて観光振興の取り組みについて調査しました。



三重大学水産実験所にて

環境生活農林水産 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月23日、24日

みえ犯罪被害者総合支援センターでは、犯罪被害者等に対する支援状況等について調査しました。

また、令和7年度開催予定の「第44回全国豊かな海づくり大会」の開催地である南伊勢町では、大会に向けた整備状況や豊かな海づくりに向けた取り組みを調査するとともに、大会会場となる宿田曾漁港の現地調査を行いました。

熊野市では、令和11年度にオープン予定の「くまのほんわりファーム」の整備状況を調査し、御浜町では、農業研究所紀南果樹研究室において、かんきつ等果樹の試験研究状況を調査しました。さらに、多気町にある農園を訪れ「湿度で育てる」特許技術を活用した野菜の栽培方法について調査しました。



紀南果樹研究室の試験ほ場にて

医療保健子ども福祉病院 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月18日、23日

北勢児童相談所では、一時保護所の老朽化の現状とともに児童虐待や子どもの問題行動の現状、児童支援に関する具体的な取り組みや専門家との連携、AIを活用した児童虐待対応支援システムについて調査し、桑名市では、人口減少対策パッケージの推進に関する具体的な取り組みや成果・課題について調査しました。

また、松阪市では、第3次松阪市健康づくり計画や認知症対策、妊娠・出産から子育て期まで切れ目のない支援に関する具体的な取り組みや成果・課題、「健康センターはるる」の施設内を調査し、伊勢市では、ひきこもりを含む孤独・孤立対策に関する具体的な取り組みや成果・課題、「伊勢市健康福祉ステーション」の施設内を調査しました。



子育てに関する施策を調査

防災県土整備企業 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月19日、23日

本年5月にリニューアルオープンした四日市市防災教育センターでは、住民の防災に関する知識や技術を高め体験学習を行うことができる身近な施設として地域防災教育について調査し、令和8年度開通に向けて現在工事中の東海環状自動車道では、員弁川橋、いなべIC、養老トンネル(仮称)の現地調査を行いました。

また、小学校高学年や中学生を対象とした防災教育をはじめ、避難所開設・運営マニュアルの作成支援や一般住民を対象とした防災キャンプなどの活動を継続して行っている玉城町防災ボランティアから、令和5年度「みえの防災大賞」を受賞した取り組みについて調査し、建設DXに積極的で、生産性の向上、効率化等による労働環境の改善にも取り組んでいる伊勢市の建設会社では、これからの建設業における働き方について調査しました。



東海環状自動車道の工事現場にて

教育警察 常任委員会

県内調査の状況

実施日 7月3日、4日

全国唯一の県立全寮制総合学科高校である県立昂学園高等学校では、学校設立の経緯からその特徴を生かした県立高等学校の活性化の取組状況等について調査しました。

多くの児童が在籍している菟野町立菟野小学校では、教員不足の現状や少人数学級の取組状況等について調査するとともに、授業見学も行いました。東員町16年一貫教育プランを実践している東員町立東員第一中学校では、子どもたちの自己肯定感を涵養する授業づくりなどの取り組みについて調査しました。

また、警察職員を育成している警察学校では、研修時に滞在する学生寮や武道場などの施設見学を行うとともに、学生との意見交換を実施するなど、警察官の働き方改革について調査しました。



菟野小学校にて